No.31

2012.1.15

すべての人に喜びの歌を

第九たいむず

通刊 970 号

担当 あきら

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673 (事務局長中村)

スペイン・バルセロナ公演

◆第7回ヨーロッパ公演

大震災から立ち上がろうとしている日本を応援したい(シンフォニア・デ・サンクガット)

2012年10月5日、6日二夜連続公演

管弦楽: シンフォニア・デ・サンクガット 合唱: 高崎第九合唱団
ベートーヴェン交響曲第9番 二短調作品125「合唱付」

2011年3月11日日本を襲った東日本大震災。

日本の復興のために、いち早くチャリティーコンサート、募金活動を始めてくれたスペイン。そして、スペイン王室のアストゥリアス皇太子財団は、福島第一原発の事故対応にあたってきた「フクシマの英雄」に2011年のアストゥリアス皇太子賞平和部門賞を贈りました。

そんな中、「日本人が世界の平和のためにEU欧州連合の歌「第九」を歌う」というニュースがスペインに伝わりました。スペイン・バルセロナのオーケストラ(シンフォニア・デ・サンクガット)が、「ぜひ日本人を励ましたい。ともに平和の賛歌を奏でたい。」と申し出てくれました。

そしてあなたの参加を待っています。スペイン・バルセロナ市民も待っています。

2012年10月「バルセロナ」にて、EU国歌の「第九」を2夜連続で歌う～

スペイン・バルセロナ第九演奏会の団員募集開始です。参加人員90名以上が目標。積極的に宣伝、勧誘して下さい。1月15日が発声式、同時に旅行説明を致します。まだ行けるかどうかわからない方も、話しを聞くのはタダ、練習に参加しておいてもメイコンサートの曲と同じで、損することはありません。※団費を二重に払う必要はありません。登録団員は木曜練習も参加できます。

◆今後の予定

- 1月15日(日) 第7回海外“バルセロナ”公演発声式。以降月1回(日曜日)特別練習有り
- 2月19日(日) 高崎市中心公民館 練習
- 2月26日(日) 「すみだの5000人の第九」出演(有志)
- 3月11日(日)、4月 8日(日)、5月13日(日) 高崎市中心公民館 練習
- 5月20日(日) 群馬音楽センター メイコンサート「海外公演プレコンサート」出演
- 5月24日(木) 「総会」、6月 7日(木) 新年度第九「発声式」
- 6月17日(日)、7月22日(日)、8月19日(日) 練習旅行 (8月は説明会付き)
(6・7・8月の会場は後日お知らせします)
- 9月 9日(日)午前11時 ホテル・メトロポリタン高崎 結団式・練習

◆今週のユーロ(1月15日現在)

為替相場1ユーロ=97円56銭 銀行間取引レート98円42銭(実際の両替はこれに手数料を上乗せ)
【為替の勉強】先週、スペイン国債入札で、調達額が目標を大幅に上回ったほか、落札利回りも1%程度低下するなど好調でした。また、イタリア国債入札でも、一定の需要が確認され、12カ月物の落札利回りが急低下したことを好感し、ユーロ/円は堅調に推移、98円台を回復しました。世界各国とも国債(借金)は、他国の中央銀行や投資会社・投資家をお願いしていることから、一番安い金利で貸してもらえよう入札しています。国の信用がなくなると金利を引き上げてお願いします(借金が膨らむ悪循環)。日本の国債は、そのほとんどを国民が持っていることから、金利を低く設定でき、相対的に世界の信用が高いのです。